

平成31年(2019年)に開催する 第74回国民体育大会の愛称・スローガンを募集します

◇愛称(茨城国体を、親しみを込めて呼ぶ名前、呼び名)

- ・茨城の歴史、風土、文化等から連想される「茨城らしさ」があふれ、「開催基本方針」に沿った内容であるもの。
- ・「茨城〇〇国体」、「〇〇いばらき国体」のように、「茨城(いばらき・イバラキ・IBARAKIも可)」と「国体」の文字を入れる。

◇スローガン(茨城国体の趣旨や目的を印象付ける言葉・キャッチコピー)

選手、スタッフ、応援者など、この大会を取り巻くすべての人が思いを共有できるようなメッセージで、開催基本方針に沿った内容であること。

募集期間 10月31日(木)まで(郵送の場合は当日消印有効)

応募方法 ①作品②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦職業(学校名、学年を記入したもの)を郵便、FAXで下記の宛先に送付するか、専用ホームページからお申し込みください。

賞及び賞金 最優秀賞(各1点)5万円、優秀賞(各3点)1万円
※入賞者が中学生以下の場合には、賞金相当額の図書カードが贈呈されます。

第74回国民体育大会 開催基本方針(抜粋)

<実施目標>

- ・「いばらきの魅力」を発信する国体
- ・茨城の特色を生かし、創意工夫を凝らした国体
- ・人情味あふれるおもてなしで創る国体
- ・更なるスポーツの推進を図る国体

作品の送付先・問合せ 第74回国民体育大会茨城県準備委員会事務局 愛称・スローガン募集係
〒310-8555 水戸市笠原町978番6(茨城県国体推進課内) ☎029-301-5394 FAX029-301-5399
HP <http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/kokutai/>

文芸しろさと

短歌

早ばやと大玉スイカを亡き夫に
供ふる朝のころ安らふ 杉山 みちこ

咲き終えしあらざるの花殻剪りて
ゆく「ありがとうね」と声をかけつつ 渡辺 千紗子

三日続きし雨もあがりて庭の花を
挿せば厨は明るき夏に 山形 式妙

天の川夜空に仰ぎ悠久の宇宙に
住まふ吾が身を想ひぬ 大森 久子

しつとりと蟬に漬かりし紅き梅
並べし旅より匂ひ立ちくる 青柳 京子

俳句

青蛙汚れし足を花の上 飯田 勇一

焼き立ての秋刀魚すだちの香の
豊か 鯉淵 寿美恵

田草取り雲とおしゃべり深呼吸
仲田 まちゑ

アルプスの水力発電秋の雲 森 静江

スカイツリーちぎり絵めきし秋
の雲 竹内 幸子

敬老日一割引きのスニーカー
寺門 孝子

薬師寺の一番太き銀杏散る
いそべ きよ

川柳

藤籠に秋の七草そば処 今瀬 多代美

女郎花投句箱あり百花園 綿引 英子

土間の隅鬼灯吊りて明るかり 袴塚 よし子

青き空くつきり分けて飛行雲 瀬谷 博子

夏期休暇加算の一日駆け込みし 岩下 金司

一蝶の一蝶を抱く晩夏かな 田口 勝元

血圧が日々の酒量のバロメーター 富田 多蔵

季くれば路肩に生ふるヒメジオン
投函の道に愛しみて見つ 所 美恵子

轟きとわつと歓声打上るツインク
茂木夜空彩る 菌部 光子

水田を見回り行けば一面の黄金の
稲穂秋風ぞ吹く 鶴田 すが

空は海波にはじけた白い雲自然
おりなす心いやさる 富田 欽子

山の背に紅淡淡とうすれゆく晩
夏の日暮れ心すずるに 枝 不美

玉すだれ「タカノハ芒」と秋海棠
秋の風情をひとしほ感ず 川上 千代子

ビンの尻たたいて酒をつぐのん
べー 青木 新三郎

頭下げ礼儀正しい稲穂だな
飯村 孝一



足弱き我を案じて歩む息子の
背中を涼風吹き過ぎてゆく 島 愛子

猛暑下の狭庭にすがしき草が
稀少種誇らしげにつばき広げり 多田 志保子

知人より手づくりなりし布張り
のウチワ頂き絵柄涼しき 坪井 きよ子

八溝より望む山脈七重八重雲か
と紛う男体の峰 萩谷 登喜子

子供等の未来をつなぐ夢多く東
京五輪決定に沸く 富田 佐智子